



病院だより 119

オーダーメイドの食事提供 ～健康寿命の延伸を目指して～

美祢市立病院栄養科では、入院患者さん、併設のグリーンヒル美祢の入所者の方、また通所リハビリや外来透析に通ってこられている利用者の方々の食事を提供しています。現在、朝・夕食時で150食、昼食時で180食程度の食事を作っています。

当院の食事を摂られる方の平均年齢は、80歳を大幅に超えています。私たちは年を重ねると、誰しもいろいろな能力が落ちてきます。食べる能力というものも決して例外ではなく、病院・グリーンヒル美祢ともに、嚥む力・飲み込む力が落ちてきた患者さんは、数多くおられます。

医師の指示のもと、栄養価計算された食事をしっかり食べていただくため、看護師や言語聴覚士などの他職種と協力し、それぞれの患者さんにあった形態の食事を提供するよう努めています。

現在、3段階の大きさのきざみ食やミキサー食、また水分でむせられる方の食事にはとろみをつけて提供しています。

転院や退院後、施設へ入所される際には、継続して食べやすい食事が提供できるよう、栄養情報提供書にて食事形態や経過・注意事項などについての連絡を行なっています。

また退院後、自宅へ帰られる方には、食事療法だけでなく、食べやすい食事形態の調理方法や、食品の選択のしかた、とろみの付け方などの指導も行なっています。また、日々の食事作りに自信がないと感じられる場合などは、治療食の宅配弁当や、ストックしておける治療食用のレトルト食品などの紹介も、適宜行っています。

食事量の確保が困難な患者さんには、栄養価の高い栄養補助食品をご紹介しますこともあります。



「食べることは生きること」

年齢を重ねても、食事がきちんと摂れておられる方はやはり、お元気だと感じる人が多いです。

栄養科では、食べる力を維持しながら、少しでも長い期間美味しく食事が摂れる生活ができるよう、支援していきたいと考えています。

食事についての不安・質問などがあれば、お気軽に声をかけていただけたらと思います。